

# 無限動

2024 ~ 国境を越え、時を越え ~

TOGI + BAO 再会!



出演: 東儀秀樹<箏篋> ツァオ・レイ<二胡> タン・シャオフォン<琵琶> 佐藤雄大<Pf>  
曲目: 大河悠久、春色彩華、リベルタンゴ、枯葉、めぐり逢い、平沙落雁 他(予定)

7.13(土) 長崎ブリックホール 国際会議場  
[長崎] 13:30開場 / 14:00開演  
座席(自由席) 5,000円

7.17(水) 京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ  
[京都] 13:30開場 / 14:00開演  
座席(指定) S席8,000円 A席6,000円 B席5,000円

7.18(木) 電気文化会館  
[名古屋] 13:30開場 / 14:00開演  
座席(指定) S席8,000円 A席6,000円 B席5,000円

7.20(土) サントリーホール ブルーローズ  
[東京] 13:30開場 / 14:00開演  
座席(指定) S席8,000円 A席6,000円 B席5,000円



## 東儀秀樹 (雅楽師)

1959年東京生まれ。東儀家は、奈良時代から今日まで1300年間雅楽を世襲してきた楽家(雅楽専門の家系)。父の仕事の関係で幼少期を海外で過ごし、あらゆるジャンルの音楽を吸収しながら成長した。宮内庁楽部在籍中は、宮中儀式や皇居において行われる雅楽演奏会などに出演するほか、海外での公演にも参加し、日本の伝統文化の紹介と国際親善の役割の一翼を担ってきた。1996年アルバム「東儀秀樹」でデビュー。日本レコード大賞企画賞、ゴールドディスク大賞 純邦楽・アルバム・オブ・ザ・イヤー、芸術選奨文部科学大臣新人賞等、受賞歴多数。国内外を問わずコンサートを開催し、雅楽器の持ち味を生かした独自の表現に情熱を傾ける。2004年には上海の若手音楽家(ツァオレイ、タンシャオフォンほか)をオーディションで募り、TOGI+BAOを結成して全国ツアーを成功させる。近年は異なる分野の様々なアーティストとコラボレーションを行うなど、またテレビのバラエティ番組に質縁するなど若者からの注目も集め、精力的に活動している。最新アルバムは“プログレッシブ雅楽”をテーマに、様々な楽器で自在にアレンジした新曲から伝統的な雅楽の名曲まで収める「NEO TOGISM」。

HP: togihideki.net X(旧Twitter): @htogi999



## ツァオ・レイ 趙磊 (二胡)

世界中のファンがその演奏を待ち望み、超一流オーケストラや音楽祭からのオファーが引きも切らない現代最高の二胡奏者、ツァオ・レイ。その完璧なテクニックと豊かな音楽性は、聴くものを惹きつけてやまない。中国民族楽器と西洋楽器の奏法の研究を重ね、二胡の新たな境地を切り開く。二胡演奏の世界的アーティストとしての地位を確立し、現在最も活躍し脚光を浴びている二胡奏者の一人。アジア、ヨーロッパ、アメリカなど世界各地へ頻繁に招かれ、作曲家の譚盾(タン・ドゥン)など、世界の音楽家とのコラボレーションも多い。2010年に発足した「二胡無限動—ERHU WITHOUT BOUNDARY」は上海万博、第66回カンヌ映画祭「CHINA NIGHT」など華麗な国際舞台で絶賛を博し、世界の人々を魅了し続けている。



【プロフィール】 6歳で音楽の才能を見初められ二胡を始める。首席で中国最高峰の音楽学府である上海音楽学院を卒業。学生時代から「上海民族楽器コンクール」を始め、数々のコンクールを優勝し、卒業後、上海民族楽団に入団。2004年、東儀秀樹氏により選ばれ、5年連続 TOGI+BAOのメンバーとして日本ツアーに参加。また、ドイツのハンブルグにて、BAOグループとしてヨーロッパ公演をも開催し、凄まじい反響で絶賛を浴びた。以来、日本では歌手の河村隆一氏をはじめ、タップダンサー熊谷和徳氏や世界的なジャズピアニスト松居慶子氏などとの共演を行うなど、絶大の人気を誇る。

## タン・シャオフォン 湯曉風 (琵琶)

現代中国の琵琶奏者である湯曉風は、上海音楽学院民族音楽学科の准教授です。上海音楽学院、中央音楽学院を卒業し、著名な琵琶奏者教育者で博士課程の指導教員である李景俠教授と張強教授に師事。2011年、中国音楽金鐘賞琵琶コンクールで銀賞、2012年第1回遼源杯全国琵琶コンクールで金賞を獲得。上海音楽学院が紹介したハイレベルな才能のある上海音楽学院のイノベーションチームのメンバーであり、上海五月四日青年勳章、上海優秀文学芸術家の称号、上海音楽家協会琵琶専門委員会の副主任、中国音楽協会の琵琶学会副秘書長、中国民族管弦楽学会理事を務めています。アジア、アフリカ、アメリカ、ヨーロッパ、オーストラリアの数十の国と地域を訪問し、上海の春、上海国際芸術祭、北京現代音楽祭、フランスのサン・ドニ音楽祭、オランダのニューミュージックフェスティバル、ドイツの石河州音楽祭などの国際音楽祭に招聘されている。近年はソリストとして、上海交響楽団、北京交響楽団、国家大劇院交響楽団、上海フィルハーモニー管弦楽団、香港中楽団、台北市立国楽団、高雄国立国楽団、台湾小巨人絹竹楽団など、国内外の有名オーケストラと共演している。国際的に有名なクラシック音楽レーベル「NAXOS」や国内有名な民族音楽レーベル「半度音楽」と共同プロデュースし、ソロアルバムを多数リリース。第一線の教師として、教材の構築、科学研究プロジェクト、学生トレーニングにおいて実りある成果を上げています。彼が編纂した「高等芸術アカデミーの名師による論文集」「琵琶視奏トレーニング教程」は、人民音楽出版社より出版された。2022年国家芸術基金の人材育成プロジェクト「琵琶汪派伝承演奏及び理論的人材養成」、上海市教育委員会の「衛仲樂琵琶表現芸術と高等音楽教学実践」などの科学研究プロジェクトを主宰した。彼が指導した生徒は、敦煌杯、遼源杯、昭君杯、青楽杯など、さまざまな大会で良い成績を取っています。



## 佐藤雄大 (ピアニスト/キーボーディスト/作編曲家)

群馬県高崎市出身。幼少の頃からヤマハ音楽教室に通いエレクトーンを習う。2002年インターナショナルエレクトーンコンクール2002・A部門(ポピュラー部門)グランプリ受賞。現在はゴスペラーズ、CHEMISTRY、Little Glee Monster、Jun.K(From 2PM)、androp、城南海、T-SQUARE、水樹奈々、AKB48、宮本笑里、東儀秀樹など様々なアーティストやミュージシャンのツアーサポート、ライブ、レコーディングに参加し、ジャンルを越えて幅広く活動している。



国境を越え出会い、2004年に結成した「TOGI+BAO」のメンバー。20年を経た今、情熱的な演奏が再び心を響かせてくれる。

# 無限動2024

~国境を越え、時を越え~